

科目名	コンピュータ・リテラシー						年度	2025	
英語科目名	Basic Computer Practice						学期	前期	
学科・学年	建築学科 1年次	必/選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	綱川 大介		教員の実務経験	あり	実務経験の職種	建築設計			
【科目の目的】 ・基本的なPC操作を理解し、ブラインドタッチ、フォルダやファイルの作成、保存、課題を提出することができる ・office（本授業ではWord、Excel、Powerpointのみ）を使い、ビジネス文章や計算、グラフ作成、プレゼンテーション等を作成することができる ・上記を建築計画に応用し、Vectorworksと併用した設計内容の概要、作図、面積、計画のアウトプットをすることができる									
【科目の概要】 PCの基本的な操作を理解し、建築業務全般に必要なソフトやアプリケーションを習得することで、広範囲から建築業界にアプローチすることができるスキルを身につける									
【到達目標】 A. ストレスなくPCを操作することができる B. Officeを使いこなすことができる C. Vectorworksを使用した作図を行い、Officeと関連付けて使用することができる									
【授業の注意点】 評価はルーブリックにもとづいて行い、印刷提出物として評価を行う 提出物はテスト形式と同様、自分自身でチェックし、指導教員等に確認を受ける									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル3 優れている	レベル2 ふつう			レベル1 要努力				
到達目標A	ストレスなくPCを操作することができる	ゆっくりではあるが、操作を理解し使用することができる			キーボードの配列やタイピングがスムーズに行えない、システム環境の理解に乏しい				
到達目標B	Officeを使いこなすことができる	ゆっくりではあるが、操作を理解し使用することができる			ソフトの操作の理解に乏しい				
到達目標C	Vectorworksを使用した作図を行い、officeと関連付けて使用することができる	ゆっくりではあるが、操作を理解し使用することができる			作図操作の理解に乏しい				
【教科書】 『情報リテラシー〈改訂版〉office2016』FOM出版									
【参考資料】 『Vectorworks 2014 ベーシックマスター』エクスマレッジ									
【成績の評価方法・評価基準】 毎回の授業への取り組み姿勢、出席状況、成果品等で評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									
科目名	コンピュータ・リテラシー						年度	2025	
英語表記							学期	前期	

回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	PCガイダンス 自己分析シート の作成・提出	PC操作を知り、 Wordを使うこと ができる	1	PCの基本的な操作	基本的な操作・新規作成・保存等を理解して	2
			2	Wordの基本操作		
2	第一課題 作成・提出	Wordを使いビジネス 文章を作成できる	1	Wordの応用操作	Wordを使いビジネス文章を作成できる	2
3	CADガイダンス 作図	Vectorworksを使い簡 単な作図ができる	1	Vectorworksの基本 操作・新規作成・ 保存方法	Vectorworksの基本操作や座標を理解している	2
4	第二課題 日本の文様	日本の伝統的な文様 を作図できる	1	文様の作図1	Vectorworksの基本操作で文様を作図できる	2
2			1	文様の作図2	Vectorworksの基本操作で文様を作図できる	2
6			1	文様の作図3	Vectorworksの基本操作で文様を作図できる	2
7	第三課題 建築家の椅子	歴史ある建築家の椅子 を作図できる	1	椅子の三面図1	Vectorworksで椅子の三面図を作図できる	2
8			1	椅子の三面図2	Vectorworksで椅子の三面図を作図できる	2
9			1	椅子の三面図3	Vectorworksで椅子の三面図を作図できる	2
10	第四課題 オリジナルの椅子	オリジナルの椅子を 作図できる	1	椅子のデザイン1	限らたパーツで椅子をデザインできる	2
11			2	デジタルエスキス	Vectorworksで椅子をデザインできる	
			1	椅子のデザイン2	限らたパーツで椅子をデザインできる	2
2			デジタルエスキス	Vectorworksで椅子をデザインできる		
12	1	椅子のデザイン3	限らたパーツで椅子をデザインできる	2		
	2	椅子の三面図	Vectorworksで椅子の三面図を作図できる			
13	第五課題 敷地図と面積	VectorworksとExcel を使い敷地図と面積 表を作成できる	1	敷地図の理解	敷地図の描き方やスケール感を理解できる	2
			2	敷地図の作図	Vectorworksで敷地を作図できる	
14			1	Excelの基本操作	Excelの基本操作を理解している	2
			2	敷地の面積	Excelを利用し面積表を作成できる	
15	1	Excelの応用操作	Excelを利用し建ぺい率と建築面積を理解できる	2		
	2	Excelの応用操作	Excelを利用し容積率と建築面積を理解できる			
	3	敷地の面積	Excelを利用し面積表を作成できる			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった
備考 等